

令和6年度

科学的に探究する力を育成する理科授業づくり講座 実施要項

1 目的

単元づくりや授業づくりに関する実践的な研修を通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する指導力を高める。

2 期 日 令和6年7月18日(木)

3 会 場 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)

4 日程・内容

| 時 間 | 内 容 |
|-------------|--|
| 9:30～9:50 | 受付・諸連絡 ※受付場所 第2棟 3階231研修室 |
| 9:50～10:00 | 開 会 231研修室 |
| 10:00～12:00 | 講義・演習「理科教育における資質・能力の育成とその評価」Ⅱ、Ⅴ 筑波大学 助教 遠藤 優介 |
| 13:00～15:45 | 演習・協議「資質・能力を育成する授業づくり」Ⅱ、Ⅴ |
| 15:45～16:00 | 閉 会 |

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

中学校教員

○ 「中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 理科編」平成29年7月 文部科学省

○ 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【中学校 理科】」

令和2年6月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

○ 中学校の教科書 「新しい科学1」、「新しい科学2」、「新しい科学3」 東京書籍

高等学校教員

○ 「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 理科編 理数編」

平成30年7月 文部科学省

○ 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校 理科】」

令和3年8月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

○ 担当学年教科書

○ その他参考となる図書や資料等

(2) 事前課題

○ 「資質・能力を育成する授業づくり」で使用する学習指導案

ア 様式等

中学校教員

・自校の形式

※本時の指導過程のみ作成し、A4判縦置き1枚とする。

※1単位時間分のものとする。

※1ページ右上端に「所属、氏名」を明記する。

高等学校教員

・教育センターWebサイトの「各種様式－高等学校関係様式」に掲載した様式

※3頁目のみ作成し、A4判縦置き1枚とする。

※3観点の様式で作成する。

※1 ページ右上端に「所属、氏名」を明記する。

イ 提出方法

・研修当日、印刷したものを25部持参

※両面に印刷する。

(3) その他

○ 上履き

○ 食費 400円（受付時に現金で納入）

・昼食は教育センター内の食堂を利用する。

・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合

※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。

【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00

(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)

※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

6 留意事項

(1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。

(2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。

(3) 所外から持参した端末は、教育センターのWi-Fiに接続できないので御注意ください。

7 研修講座受講後のアンケートについて

受講3か月後以降に、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

8 問い合わせ先

(1) 欠席等について（市町村立学校は、市町村立教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

(2) 研修内容について

福島県教育センター 教員研修チーム 理科担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp